

感染症発生状況

令和7年4月16日

各保育施設の長様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和7年4月7日（月）～4月11日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は 2,690名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】 417名 【職員】 15名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】 83名

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】 症状別：熱（175名）、咳・鼻水（98名）、下痢・腹痛（48名）、嘔気・嘔吐（34名）

疾病別：伝染性紅斑（リンゴ病）（116名）、気管支炎・肺炎（17名）、胃腸炎（11名）

溶連菌感染症（3名）

【職員】 症状別：熱（5名）、嘔気・嘔吐（1名）

疾病別：新型コロナウイルス感染症（8名）、気管支炎・肺炎（5名）

新年度がはじまり、子どもたちの交流が盛んになっています。

インフルエンザBやRSウイルスの流行が始まったようです。

皆さん、咳エチケットを守って生活してください

【症状別の発生状況】

伝染性紅斑（リンゴ病） 厨川地区、河北地区、都南地区で増加しました。盛南地区で減少しました。

気管支炎・肺炎 河北地区、盛南地区、河南地区、都南地区で増加しました。

玉山地区で減少しました。

胃腸炎 厨川地区、河北地区、都南地区で増加しました。

盛南地区、河南地区で減少しました。

溶連菌感染症 河北地区で増加しました。盛南地区、河南地区で減少しました。

【県の状況（3/31～4/6）】

百日咳の報告が17例ありました。百日咳が今年に入って全国的に増加しています。県内でも現時点で昨年一年間の患者数を上回っています。かぜ様の症状と激しい咳が特徴です。成人の場合は咳が長期にわたって持続します。1歳未満の乳児では重症化し死亡することもあります。飛沫感染、接触感染のため、予防にはワクチンのほか、マスクの着用、手洗いの励行が有効です。

国内で麻疹の発生が確認されています。感染力が非常に強く、空気感染等により、容易に人から人に感染します。予防にはワクチン接種が有効です。

感染性胃腸炎は減少し、定点当たり患者数は7.54人でした。体調管理に気を付け、調理や食事の前、トイレの後は石けんで手洗いをしましょう。ノロウイルス等の胃腸炎ウイルスは消毒用アルコールが効きにくいので、患者の吐物や便は、使い捨て手袋とマスクを着用し、塩素系消毒剤で処理してください。換気も忘れずにしてください。

インフルエンザは減少し、定点当たり患者数は2.87人でした。学校は新学期が始まり、引き続き注意が必要です。手洗いや咳エチケットなど基本的な感染予防対策をしてください。症状がある場合はマスクを着用のうえ受診しましょう。

◆岩手県新型コロナウイルス感染症関連情報

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyoku/iryou/covid19/index.html>

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話613-8347（ダイヤルイン）ファックス652-3424】